

サステナビリティ 基礎講座 2025

いま学ぶべきトピックスの5回連続講座

サステナビリティ経営 サステナブル投資 芸術・文化支援 循環型社会モデル 多文化共生社会

以下のような方にオススメです！

- あたらにサステナビリティ／CSR／社会貢献担当になられた方
- 社会の変化に伴う企業の役割と責任をあらためて捉えたいという方
- サステナビリティ経営における最新トピックスを知りたい方
- ◎サステナビリティ推進部署の役割を基本的・総合的・包括的に押さえておきたい方

第1回

2025年4月21日（月）＜サステナビリティ経営＞

真のサステナビリティ経営と社会変革を担う企業の役割

会場：株式会社丹青社（東京・品川）



関 正雄さん

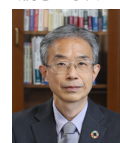
損害保険ジャパン株式会社カルチャー変革
推進部シニアアドバイザー、放送大学客員
教授、社会構想大学院大学客員教授

第2回

2025年5月9日（金）＜サステナブル投資＞

金融が求めるサステナビリティ経営
～インパクト志向とシステムレベルリスク～

会場：日鉄興和不動産株式会社（東京・溜池山王）



水口 剛さん
高崎経済大学 学長

第3回

2025年5月28日（水）＜芸術・文化支援＞

よりよく生きるために、
いまこそ求められる芸術・文化支援

会場：コニカミノルタジャパン株式会社（東京・浜松町）



若林 朋子さん
プロジェクト・コーディネーター
立教大学大学院社会デザイン研究科
特任教授

第4回

2025年6月13日（金）＜循環型社会モデル＞

心豊かな持続可能社会を目指して
～すべてがにつながる循環型社会の構築～

会場：日鉄興和不動産株式会社（東京・溜池山王）



佐藤 博之さん
アミタ・サーキュラーデザイン株式会社
取締役会長、グローバル・コンパクト・
ネットワーク・ジャパン理事

第5回

2025年6月27日（金）＜多文化共生社会＞

移民社会・日本の現在とこれから
～持続可能な社会を目指して～

会場：日鉄興和不動産株式会社（東京・溜池山王）



鈴木 江理子さん
国士館大学文学部教授

※開催時間はすべての回 15:00～17:00です

主催：公益社団法人日本フィランソロピー協会

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル244

TEL:03-5205-7580 FAX:03-5205-7585（平日9:30～18:00）

<https://www.philanthropy.or.jp/>

● 詳細・お申し込み

🔍 サステナビリティ基礎講座2025 ×

<https://www.philanthropy.or.jp/seminar/2025/>



登壇者プロフィール

関 正雄さん

損害保険ジャパン株式会社カルチャー変革推進部シニアアドバイザー、
放送大学客員教授、社会構想大学院大学客員教授

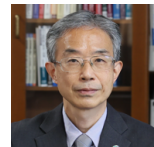
東京大学法学部卒。安田火災海上保険（現・損保ジャパン）に入社。2001年より同社のCSR推進に携わり、理事・CSR統括部長を経て現職。2022年3月まで明治大学経営学部特任教授、2022年4月より社会構想大学院大学客員教授、放送大学客員教授を務める。専門分野は、企業の社会的責任、マルチステークホルダー・ガバナンスなど。社会的責任規格ISO26000作業部会エキスパートを務め、SDGsを組み込んだ2017年の経団連企業行動憲章改定には座長として関わり、産業界へのSDGs浸透に尽力。現在、経団連において企業行動憲章タスクフォース座長、を務めるほか、CBCC（企業市民協議会）企画部会長、経団連自然保護基金運営委員、SDGsステークホルダーミーティング構成員（環境省）なども務める。著書に『持続可能な社会と生活』（放送大学教育振興会）、『SDGs経営時代に求められるCSRとは何か』（第一法規）、『ISO26000を読む』（日科技連）、編著に『インパクト評価と社会イノベーション』（第一法規）、『SDGs時代のパートナーシップ』（学文社）など。



水口 剛さん

高崎経済大学 学長

筑波大学卒。商社、監査法人等の勤務を経て、1997年高崎経済大学経済学部講師。2008年教授、2017年副学長を経て、2021年より現職。専門は責任投資（ESG投資）、非財務情報開示。環境省「グリーンファイナンスに関する検討会」座長、「ESG金融ハイレベル・パネル」委員、金融庁「サステナブルファイナンス有識者会議」座長、「インパクト投資に関する検討会」副座長、インパクトコンソーシアム会長、内閣府「休眠預金等活用審議会」委員等を歴任。主な著書に『ESG投資－新しい資本主義のかたち』（日本経済新聞出版社）、『責任ある投資－資金の流れで未来を変える』（岩波書店）、『サステナブルファイナンス最前線』（編著、きんざい）など。



若林 朋子さん

プロジェクト・コーディネーター／立教大学大学院社会デザイン研究科特任教授

デザイン会社勤務を経て、英国で文化政策とアートマネジメントを学ぶ。1999年～2013年公益社団法人企業メセナ協議会に勤務。プログラム・オフィサーとして企業が行う文化活動の推進と芸術支援の環境整備に従事。2013年よりフリーランス。「調整する人」の必要を感じてきた経験から相談者が思い描く「こうだったらいいな」を一緒に形にするお手伝いをすべく各種事業の企画立案、コーディネート等に取り組む。2016年より夜間と週末は社会人大学院教員。経験豊富な社会人院生と多彩な分野の教員に刺激をもらい望ましい社会のありようをアートの視点を考える。



佐藤 博之さん

アミタ・サーキュラーデザイン株式会社取締役会長
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン理事

財団法人日本環境協会にてグリーン購入ネットワーク（GPN）を立ち上げ、事務局責任者を務める。その後、アミタグループに合流。宮城県南三陸町をはじめ、国内外における自立分散型の循環型地域モデル創出の開発責任者を務める。2016年以降、事業会社であるアミタ（株）の代表取締役、アミタホールディングス（株）の代表取締役兼COOを務め、現在、グループの海外事業を統括するアミタ・サーキュラーデザイン（株）取締役会長。グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン（GCNJ）理事。著書には、『SDGs ビジネス戦略』【共著】（日刊工業新聞社）、『里地からの変革－地球環境時代のふるさとづくり』【共著】（時事通信社）など。



鈴木 江理子さん

国士館大学文学部教授

一橋大学大学院博士課程修了。博士（社会学）。NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク共同代表理事、認定NPO法人多文化共生センター東京理事、一般社団法人かながわ国際交流財団理事、移民政策学会会長等を兼任。移民政策や人口政策を研究するかたわら、外国人支援の現場でも活動。主著に『新版 外国人労働者受け入れを問う』（岩波書店）、『入管問題とは何か』（明石書店）など。



参加費

1回ごと申込／一般：5,000円、会員：2,000円 学生：1,000円

5回連続申込特別割引（20%OFF）／一般：20,000円、会員：8,000円 学生：4,000円

※参加費は、当日開場にて現金にてお支払いください。請求書発行・銀行振り込みでのお支払いは、企業・団体所属の方の限りです。
※当日キャンセルにつきましては、キャンセル料として参加費全額を申し受けれます。すでにお支払い済みの場合も返金や別の開催日への充当ができませんのでご了承ください。

公益社団法人日本フィランソロピー協会とは

健全な民主主義社会の実現を目指し共生社会づくりのための社会貢献活動を推進する中間支援団体。前身の国民政治研究会にて1991年企業フィランソロピー事業を開始し、1994年に社団法人日本フィランソロピー協会に名称変更。長きにわたりメインステークホルダーである企業の皆さまと企業フィランソロピーに向き合い、企業の社会貢献活動を支援。寄付マッチングやボランティアマッチング、助成金や奨学金プログラム企画運営、プロボノ活動コーディネート、研修企画運営などの企業支援に加え、共生社会のモデルづくりのために数多くの自主事業を実施。サステナビリティ経営や人的資本経営の推進に向けたセミナーも開催。企業のCSR担当者の方針策定の相談から具体的アクションまでの提案・サポートを行っている。<https://www.philanthropy.or.jp/>

